

## 国際協力研究科学生のみなさん

令和3年(2021年)4月以降の、本研究科の授業等について、以下のとおりお知らせします。

●授業実施方法は下記①～③のいずれかとなります。

①対面

②遠隔(オンライン)

③対面と遠隔の併用(ハイブリッド)

●個々の授業等の実施方法等については、シラバス(3月16日公表予定)に明記します。

シラバス [https://kym-syllabus.ofc.kobe-u.ac.jp/campusy/campussquare.do?\\_flowExecutionKey](https://kym-syllabus.ofc.kobe-u.ac.jp/campusy/campussquare.do?_flowExecutionKey)

Click「大学院」→「国際協力研究科博士課程前期課程」→「開設年度:2021」

●コロナウイルスの感染状況が悪化した場合など、対面で実施している授業を遠隔授業に切り替えることがあります。(その場合はホームページ等でお知らせします。)

●「対面」で実施される授業の履修に際して、特別な事情(以下参照)がある場合は、履修上不利益が生じないように考慮いたしますので教務係に申し出ください。

- ・感染状況により移動が制限されている
- ・日本に渡航ができない
- ・基礎疾患がある

※通学の際の不便や漠然と通学に不安を感じる等は、配慮する事由とはしません。

●遠隔で実施する科目は各教室にてアクセスポイントを用意する予定です。

●院生研究室の使用については、以下のとおりとします。

- ・各研究室において「3つの密」が生じないように、利用時間を計画して使用する。
- ・入退室時に、教務係窓口で学籍番号・日時等を記入してください。休日等に使用する場合は、各自で記録を取っておいてください。
- ・研究室内での食事は禁止します。

令和3年3月11日

国際協力研究科長

松 並 潤